令和 7 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり
施策No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興
主管課名	生涯学習・スポーツ課		
関係課名			

10年後の目指す姿	多くの市民が芸術文化やスポーツに取り組み、まちがうるおいと活力に満ち溢れています。

施策の現状及び課題	現　状	・文化団体の支援や市民文化祭、市美術展、音楽のまちづくり推進事業等を活性化することにより、芸術文化活動の推進に取り組んでいます。 ・各種競技における底辺の拡大と競技力の向上を図るため、選手や指導者の育成に取り組んでいます。
	課　題	・芸術・文化活動に携わる市民の固定化、高齢化の傾向があり、既存事業のほか、新たな活動や若い世代を支援し、芸術文化に直接触れる機会の充実が求められています。 ・スポーツの競技力向上のためには、地域における指導者の発掘、育成が求められるとともに、クラブ組織の育成やトップアスリートによるスポーツ教室の開催等も必要です。

施策を進めるための役割分担	行　政	・新川文化ホールや他の公共施設等を活用して、子どもの頃から優れた芸術文化に触れる機会を増やします。 ・文化関係団体と連携を図りながら、新たな活動や若い世代を応援します。 ・選手層の底辺拡大とスポーツ指導者の資質、競技力の向上の取組を支援します。
	市　民 ・ 事業所	・積極的に芸術文化活動に参加します。 ・積極的にスポーツ活動に参加します。

目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	芸術文化活動の推進
	基本事業②	スポーツ活動の推進
	基本事業③	
	基本事業④	

	区　分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
施策のトータルコスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	8 (8)	7 (7)	8 (8)	6 (6)	6 (6)	
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	4 (4)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費 （事務事業の事業費合計）	千円	502,799	325,906	345,263	409,326	448,660	
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	115,102	91,153	114,012	134,453	110,104	
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	387,697	234,753	231,251	274,873	338,556	
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円						
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	23	21	23	18	18	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	7,200	5,300	6,400	5,700	7,000	
	E. 人件費 （D×1時間あたりの平均人件費）	千円	28,246	20,543	25,318	23,393	29,771	
	F. トータルコスト （B＋E）	千円	531,045	346,449	370,581	432,719	478,431	
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 （定義式 ： B／人口 ）	円	12,422	8,164	8,791	10,600	11,805	
	同　上 H. 人件費 （定義式 ： E／人口 ）	円	698	515	645	606	783	
	同　上 I. トータルコスト （定義式 ： F／人口 ）	円	13,120	8,679	9,436	11,205	12,589	
参　考	1時間あたりの平均人件費	円	3,923	3,876	3,956	4,104	4,253	
	魚津市の人口（各年度12月末時点）	人	40,477	39,919	39,274	38,617	38,005	

基本事業概要シート①

施策No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興
基本事業名		①芸術文化活動の推進	
基本事業の目的(意図)		市民へこころのゆとりと潤いをもたらすため、多様な芸術、文化、音楽活動等を積極的に支援し、幅広い芸術文化活動の振興を図ります。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【新川文化ホール事業】 ・小学5・6年生及び中学2年生を対象にした舞台芸術鑑賞会を実施しました。(小学生:9月4日、中学生:10月2日) 【芸術文化振興事業】 ・芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援するとともに、恒例の市民文化祭(10月25日・26日)や市美術展(11月1日～6日)を開催し、多くの作品が出展されました。 ・新川学びの森天神山交流館では、一般社団法人『にいかわ学びの森みらい会議』を中心とし、早春音楽だより(令和8年3月1日)、What's学びの森(令和8年3月15日)、市民のためのクラシック講座(令和7年9月27日)などのイベントを開催しました。また、小中学校での音楽指導(計5回)を行いました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
新川文化ホール等で開催される企画事業の延べ入場者数	人	29,612	11,151	29,000	29,600	29,800	29,900	30,000	30,000
				14,518	29,840	26,395	27,610	28,485	
市美術展や市民文化祭の出演者及び出展者の延べ人数	人	758	494	530	760	768	770	770	780
				624	549	524	496	477	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○ 芸術文化振興事業	12,902,000	12,789,172	112,828	0	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川文化ホール事業	180,204,000	97,314,772	82,889,228	60,738,000	B	生涯学習・スポーツ課
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合計			193,106,000	110,103,944	83,002,056	60,738,000		

基本事業概要シート②

施策No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興
基本事業名		②スポーツ活動の推進	
基本事業の目的(意図)		選手層の底辺拡大と指導者の育成に努め、国際的に活躍する選手の輩出を目指すとともに、育成した子ども達が将来、地域スポーツの指導者や選手強化スタッフとしての一役を担うという、好循環の創出を目指します。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【スポーツ選手等強化育成事業】 ・市出身のプロ野球選手である石川歩投手(千葉ロッテマリーンズ)による野球教室(12月27日)を行い、近隣市町を含む小中学生約50名が受講しました。 ・スポーツで市民に感動を与えた選手を表彰する桑山スポーツ賞は、日本代表として海外遠征大会に派遣された他、全国中学校水泳競技大会・男子100m背泳ぎ2位入賞(県中学校新記録)など顕著な成績を収め、市の水泳振興に貢献した中学生に授与(令和8年3月13日)しました。(計37個人12団体) ・全国大会等へ出場した選手等に対し激励金を交付しました。特に、未来高校富山が夏の甲子園大会初出場を決めたことから活動支援として激励金を交付し、試合当日はありそドームでパブリックビューイングを実施しました。 ・ジュニア育成や優秀選手派遣に対する助成を通じて、選手強化に取り組みました。また、県民体育大会等に出場する選手に対して大会派遣経費の一部補助を実施しました。 【スポーツコミッション事業】 ・スポーツ団体や地域、経済、産業、観光など様々な団体等が参画し、スポーツを通じた地域活性化を目指すうおづスポーツコミッションにより、数多くの事業を開催しました。 ・魚津しんきろうマラソン(第45回・4月27日)は、サブスリー達成者であるタレントのハリー杉山さんをゲストランナーに迎えて、4,537名のエントリーを受けて開催しました。 ・全日本大学女子野球選手権大会(第39回・8月22日～26日)は、14チーム(15大学)の参加を得て開催しました。 ・市民体育大会は、夏季競技は18種目を実施、冬季競技は、スキー競技を実施しました。 【地域スポーツクラブ活動体制整備事業(中学校部活動の地域展開)】※中学校部活動の地域展開 ・9競技(運動部27部中18部)で休日の地域展開を実施しました。 【体育施設管理事務】 ・市民がいつでも気軽にスポーツやレクリエーションに親しむことができる拠点として、ありそドームをはじめとする市体育施設を指定管理により管理運営しました(指定管理契約期間:令和3年度～7年度)。 ・室内温水プールの新築移転による整備を行い、令和7年8月に供用開始しました。 ・スポーツ施設長寿命化計画を改訂し、計画的な施設修繕を実施しました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
ありそドームや桃山運動公園等、市内の体育施設の延べ利用者数	人	535,690	255,365	323,000	528,000	529,000	530,000	530,000	530,000
				247,713	353,243	361,252	377,243	409,744	
スポーツ競技団体に登録している延べ人数	人	4,080	4,008	4,060	4,045	4,030	4,015	4,000	4,000
				3,874	3,911	3,639	3,595	3,595	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○ スポーツ選手等強化育成事業	5,598,500	4,846,763	751,737	0	A	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ スポーツコミッション事業	10,416,000	10,052,709	363,291	0	A	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	地域スポーツクラブ活動体制整備事業	8,500,000	8,482,200	17,800	0	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 体育施設管理事務	327,652,000	315,173,835	12,478,165	2,750,000	A	生涯学習・スポーツ課
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合計			352,166,500	338,555,507	13,610,993	2,750,000		

施策No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興

令和7年度の評価結果（基本事業の成果を考慮し記載）

1. 施策（基本事業）の成果水準とその背景
（成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述）

【①芸術文化活動の推進】
◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度の27,610人から28,485人（875人増）となっています。
◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市に比較しても充実しています。

【②スポーツ活動の推進】
◆スポーツ少年団の加入率は、前年度の24.6%から21.0%（3.6ポイント減）となっています。
◆市内スポーツ大会等への参加者は、昨年度4,355人から5,095人（740人増）となっています。
◆国は、改革推進期間（R5～R7）において、中学校の部活動の在り方を見直し、①休日の段階的な地域展開、②生徒の志向に合った活動機会の確保、③地域のスポーツ団体等と学校との連携・協働の推進を検討するよう求めています。
◆運動部活動における地域展開の実施率は、魚津市は67%（7%増）と上昇しています。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み（事務事業）の総括
（令和7年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述）

【①芸術文化活動の推進】
＜交流館活性化事業＞
◆賑わい創出事業や学びの森音楽祭事業として各種イベントを開催する中で、生涯学習の推進や芸術文化の振興など、長年に亘り育んできた文化の芽を継承する形で、市民が気軽に音楽に親しめる環境を作りだすなど、豊かなまちづくりに向けた取組みを展開しました。
＜新川文化ホール管理事業＞
◆指定管理者は施設の維持管理、利用料金徴収業務、委託イベントの開催、自主企画事業等を実施しました。
＜芸術文化振興事業＞
◆魚津市民文化祭や魚津市美術展を開催し、芸術文化の振興に努めました。
◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実に結び付きました。

【②スポーツ活動の推進】
◆本市のボッチャサポーターの増加を図るため、児童への体験会や地域住民への普及活動を実施し、競技のPRや普及に努めました。
＜スポーツ選手等強化育成事業＞
◆パナソニックスポーツ㈱との連携協定に伴うクリニックを開催し、スポーツ少年団や中学・高校部活動の競技レベルの向上に努めました。
◆プロ野球選手の石川歩投手による野球教室では、スポーツ少年団所属チームへの技術指導を実施し、競技力の向上に取り組みました。
〈スポーツコミッション事業〉
スポーツを通じた関係人口の創出や地域活性化を図るため、「富山県スポーツコミッション」が5月16日に発足し、本市もその一員として連携・参画していくこととしました。
〈地域スポーツクラブ活動体制整備事業（中学校部活動の地域展開）〉
◆スポーツ協会・単位団体・学校関係・教育委員会などによる推進協議会を基に連携して、保護者説明会等も開催しながら、部活動現場の実情に応じて段階的に休日の地域展開を進めました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況
（前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述）

【①芸術文化活動の推進】
◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館で開催するコンサートや企画展について、指定管理者や事業運営団体と協議し、幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、来館者の増加につながるよう工夫します。
◆文化施設等を計画的で効率的に維持運営していくためにも、個別施設計画に基づき、長寿命化を図っていきます。

【②スポーツ活動の推進】
◆市ゆかりの選手の応援活動や競技の普及活動を通じての国際交流活動を行っていきます。
◆関係団体と連携を図りながら、小中学生の競技人口の拡大と選手の競技力向上に向けて継続的に取り組みます。
◆トップアスリート等から直接指導を受けるクリニックを充実させ、子どもたちを中心とする選手の競技力向上や指導者育成の支援を引き続き実施します。
◆幅広い団体が連携したスポーツコミッション組織により、スポーツを通じた地域活性化を図ります。
◆スポーツ施設の長寿命化計画は随時見直しを行いながら、計画的で効率的な維持管理に努めます。
◆部活動の地域展開について、運動部では認定クラブ制度により環境充実を図り、また、文化部（吹奏楽部）では部活動指導員の活用を行うとともに、令和8年度中に全ての運動部活動で休日の地域展開達成（休日の部活動は原則実施しない）を目標に進めます。